

「頭がよくなる 謎解き国語ドリル」出版記念

アマゾンキャンペーン プレゼント!

『謎解き 幻の原稿』

問題編

【特典問題1】

文中での意味のちがいを意識して、AとBのカタカナを置きかえるのに適した漢字をそれぞれ語群から選びましょう。なお、語群には不要な漢字もふくまれています。

「漢字ちがいで意味大ちがい！」

- | | |
|---|---------------------------|
| (1) A 元アメリカ合衆国大統領のリンカーンは1862年に奴隷のカイホウを宣言した。
B 昨日勉強した問題のカイホウを思い出せない。
「ア快方 イ解法 ウ解放」 | <div>A</div> <div>B</div> |
| (2) A あの商品の価格はテキセイを欠いている。
B 山本さんはプロレスラーにテキセイがあるはずだ。
「ア適正 イ適性 ウ敵性」 | <div>A</div> <div>B</div> |
| (3) A 駅前に立派なビルがタツ。
B あの人たちとの関係をタツ。
「ア立つ イ建つ ウ断つ」 | <div>A</div> <div>B</div> |
| (4) A 家から学校までの通学時間をハカル。
B 問題の解決をハカル。
「ア図る イ計る ウ量る」 | <div>A</div> <div>B</div> |
| (5) A 彼は右上に視線をウツす。
B 黒板の文字だけでなく、先生の話もノートにウツす。
「ア映す イ写す ウ移す」 | <div>A</div> <div>B</div> |

【特典問題2】

「日本人は言葉の輸入が上手です」
日本の言葉を「和語」、中国から入ってきた言葉を「漢語」と言います。また、主にヨーロッパやアメリカから入ってきた言葉を「外来語」と言います。次のアからシの言葉を、それぞれ和語・漢語・外来語に分けてみましょう。

- | | | | |
|---------|------------|--------|----------|
| ア.. 昼食 | イ.. ウォーキング | ウ.. 速さ | エ.. ランチ |
| オ.. 速度 | カ.. スタート | キ.. 歩き | ク.. スピード |
| ケ.. 始まり | コ.. 歩行 | サ.. 開始 | シ.. 昼飯 |

- (1) 和語 () () () () ()
- (2) 漢語 () () () () ()
- (3) 外来語 () () () () ()

【ヒント】ある言葉が「和語」か「漢語」かは、読みである程度見分けることができます。「訓読み」で読む言葉はほぼ例外なく和語なのにに対し、漢語は「音読み」で読むことが多いですよ。

【特典問題3】

「日本人は組み合わせも得意です」

複数の言葉が結びついて新しい言葉になったものを「複合語」と言います。次の複合語について、それぞれ「和語」「漢語」「外来語」の、どれとどれが結びついてできたものか考え、アからケの記号で答えてください。同じ記号を二回使うことはありません。

- (1) サッカー選手 () (2) 大根おろし () (3) 温水プール ()
- (4) せみしぐれ () (5) 銀世界 () (6) 出来レース ()
- (7) 青写真 () (8) ビニール袋 ()
- (9) コンサートマスター ()

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| ア…和語+和語 | イ…漢語+漢語 | ウ…外来語+外来語 |
| エ…和語+漢語 | オ…漢語+和語 | カ…和語+外来語 |
| キ…外来語+和語 | ク…漢語+外来語 | ケ…外来語+漢語 |

【特典問題4】

「読み方変われば意味変わる」

次の文の傍線部の言葉は、それぞれどちらかが和語でどちらかが漢語です。つまり異なる読み方をします。それぞれの言葉の読み方を【 】の中に書きましょう。また、和語か漢語のどちらか考え、あてはまる方を○で囲みましょう。

- (1) ア…理科で水辺の生物について学習する。 【 】 (和語・漢語)
- イ…生物ですからお早めにお召し上がりください。 【 】 (和語・漢語)
- (2) ア…色紙でつるやかぶとを折るのは楽しい。 【 】 (和語・漢語)
- イ…友達が転校するので、色紙に寄せ書きする。 【 】 (和語・漢語)
- (3) ア…オランダは風車とチューリップで有名な国だ。 【 】 (和語・漢語)
- イ…夏祭りの屋台で風車を買ってもらった。 【 】 (和語・漢語)

- (4) ア..夜、人気のない道を一人で歩くのはこわい。 【(和語・漢語)】
 イ..パンダはいつでも動物園の人気もだ。 【(和語・漢語)】
 (5) ア..マンションの大家さんに家賃を払う。 【(和語・漢語)】
 イ..弘法大師は書道の大家でもある。 【(和語・漢語)】

【特典問題5】

「略せばいいじゃんない」
 電車の中で次の言葉が聞こえてきました。カタカナ部分はもととんな言葉でしょう。〇一つにカタカナ一文字を入れて答えてください。「エ」「ッ」「ユ」「ー」なども一文字と数えます。

- (1) サボる ↓ サボ○○○○○ +する
 (2) ディスる ↓ ディス○○○○○ +する
 (3) ハモる ↓ ハ○○モ○○○ +する
 (4) ググる ↓ グ○○グ○ +する
 (5) デコる ↓ デ○○○○○○○ +する

【特典問題6】

「仲間とくっくと意味は強くなる」
 次の漢字の中で、意味の似ている漢字を探してペアを作りましょう。どんな二字熟語ができますか。

- (1) 似・富・歛・明・幸・豊・光・類・福・喜
 【 】 【 】 【 】 【 】
 (2) 育・戦・略・連・密・続・省・争・秘・養
 【 】 【 】 【 】 【 】

【特典問題7】

「どんな文も部品に分ければ形が見える！」

例に示した二つの文は、文の組み立てが同じです。(1)～(5)の文についてそれぞれの文とおなじやい組み立ての文をア～ケの中から一つずつ選びましょう。

(例)「私は ゆっくり 歩いた。」＝「母は パンケーキを 焼いた。」

主語＋修飾語＋述語

主語＋修飾語＋述語

- (1) 公園のチューリップがとてもきれいです。 () ()
- (2) 来週に、私は親友と五年ぶりに再会するのです。 () ()
- (3) 9月になったら、息子はイギリスに旅立ちます。 () ()
- (4) おはよう！もうじき恒例の体育祭シーズンが始まるね。 () ()
- (5) ひどくつかれました。でも、最後までがんばって歩きましたよ。 () ()
- ア 夜遅くまで努力しました。だから、みごと試験に合格できたのです。
- イ 園児たちが大きな声で元気に歌っています。
- ウ 大慌てで走ったので、私は出発時間に間に合いました。
- エ これはかなり困難な問題です。
- オ 日曜日に、彼女は友達と映画を観に行くそうです。
- カ おや、かすかに動物の鳴き声が聞こえる。
- キ さあ、私にはよくわかりません。
- ク 今日の空は昨日より澄み切っていますね。
- ケ 買い物に出かけました。しかし、財布を忘れたのでお魚は買えませんでした。

【特典問題8】次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

これは年賀ハガキのお年玉で当たった切手、これはお父さんが誕生日に買ってくれた切手、こっちは今千二百円もの値段がついているんだぞ、と半分自慢しながら説明してやると、みつ子は「えっ、千二百円」と息をのんで、硫酸紙のポケットにはさまったその浮世絵切手を、ダイヤモンドを眺めるようなおっかなびっくりの目で見つめたものだ。

(出典 ねじめ正一『鳩を飛ばす日』による)

問 傍線部「おっかなびっくりの目で見つめた」とありますが、このときのみつ子の気持ちとして適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 高価な切手を持っていることをうらやましく思っている。
イ 高価な切手を目の前で見たことをほろしく思っている。
ウ 本当に高価な切手かどうかうたがわしく思っている。
エ 高価な切手を見せつけられてにこらしく思っている。

【特典問題9】次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

「ふ……よろしく」

陽太は、やっぱり、じいっと丹華をみつめたままだ。丹華も、今度は目を逸らすまい、不器用な笑顔を作って見せた。

「うん、よろしく」

陽太は、明るい声で答えた。丹華をみつめる目が、やさしく微笑んだ。

その瞬間、胸の中の小さな箱に、いっぱい詰まっていたきらめくビー玉が、いっせいに、きらきら、からから、ころころと、心地よいメロディを奏でながら転がり出すのを、丹華ははつきりと感じた。

そう。あのとき。あの笑顔を見た瞬間から、ずっと。

(出典 原田マハ『翔ぶ少女』)

問 この場面の「丹華」の心の中を表すのに、もっともふさわしい漢字を、次の中から選んでください。

- ア：恥 イ：恋 ウ：怒 エ：喜

【ヒント】主人公の「丹華」は、小学6年生の女の子です。

【特典問題10】次の文章を読んで、続く問いに答えましょう。

「りっくん、虫つかまえないの?」「うん。前はつかまえてたけど、いまは観察だけ。つかまえると、すぐに死んじゃうし。たとえば、このキボシカミキリなんかさ、死んだとたんに、この黄色い模様もようが消えて、白くなっちゃうんだ。標本ひょうぽんにしたって、そんなのはもう、キボシカミキリじゃないからね」田町しんまちが真剣しんけんに聞き入っているので、陸はなんだか（A）した。クラスメイトの女子に感心かんしんされている自分がほろろしいような（B）ような。

（出典 森絵都『クラスメイツ』）

問 空欄A・Bにあてはまる言葉とてもっともふさわしいものを、次のアからエの中から選び、記号で答えてください。

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|-------|---|------|---|-------|---|--------|---|------|
| A | ア | むずむず | イ | はらはら | ウ | もやもや | エ | わくわく | オ | おどおど |
| B | ア | 照れくさい | イ | やましい | ウ | もどかしい | エ | わずらわしい | オ | はれがま |

A

B

解答編

【特典問題1 答え】

- (1) Aウ Bイ (2) Aア Bイ (3) Aイ Bウ (4) Aイ Bア (5) Aウ Bイ

【解説】

- (1) 「快方」は「病気が良いほうに向かうこと」、「解法」は「問題を解くための具体的な方法」、「解放」は「制限をとりて自由を与えること」です。追加で、「開放」も覚えておきましょう。意味は「戸などをあけて自由に出入りできるものにする」と「です」。
- (2) 「適正」は「適して正しく」という意味です。「適性」は「そのことに適している性質」。「敵性」は「敵であると考えられる性質」のことです。また、「敵の勢い」という意味の「敵勢」という熟語もあります。「適」と「敵」の字を区別しましょうね。
- (3) 「立つ」には①「縦にまっすぐになる」②「立ち上がる」③「出発する」という意味があります。「建つ」は「建物や国などができあがる」ことです。意味の違いを理解しておきましょう。
- 「断」の字は「切断」「断念」という熟語があるように、「たちきる」という意味です。部首の「斤」おのづから「は」「オノ」を表しています。オノで糸をたち切る様子から生まれた漢字です。

(4) 「図る」は「方法を考える」ことです。「計る」には①「数や時間を数える」②「だます」という意味があります。一方、「量る」の場合、「容量や重さなどを調べる」という意味になります。また、「測る」の意味は「長さ・高さ・深さ・広さなどを調べる」ことです。

「計算」「測定」などの熟語についてみると、意味の違いがより分かりやすくなりますよ。

(5) 「映す」は「光や影などを他のものの表面にあらわす」ことです。「写す」とは「現物どおりにあらわす」ことです。ノートを写したり、写真をとったり、「残す」というイメージが含まれているものが「写す」であり、そうでないものが「映す」と考えてください。

【特典問題2 答え】

- (1) 和語 (ウ)(キ)(ケ)(シ)
(2) 漢語 (ア)(オ)(コ)(サ)
(3) 外来語 (イ)(エ)(カ)(ク)

【解説】

「外来語」はほぼカタカナで表されます。「和語」か「漢語」かは、「訓読み」か「音読み」かが分かればある程度判断できます。音読みと訓読みの見分け方については1章の問題08でも解説しましたが、ひとつ例をあげるとすれば、「速さ」「始まり」といった送り仮名がつく読み方は「訓読み」ですので、これらの言葉は和語であると判断できます。

ちなみに、解いていく中で意味が似ている言葉が多いのに気付きましたか？

- ・ 昼飯ひるめし — 昼食ひるめし — ランチ
- ・ 速さ — 速度 — スピード
- ・ 歩き — 歩行 — ウォーキング
- ・ 始まり — 開始 — スタート

これらはそれぞれ、ほぼ同じ意味を持つ言葉ですね。

【特典問題3 答え】

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| (1) ケ | (2) オ | (3) ク | (4) ア | (5) イ |
| (6) カ | (7) エ | (8) キ | (9) ウ | |

【解説】

(4) 「しへね」とは、秋の終わりからから冬にかけての、降ったりやんだりする小雨を指す言葉です。漢字では「時雨」と書きます。「せみしへね」とは、夏にたくさんみだの蝉がいつせいに鳴く様子を時雨の降る音に例えた表現です。

(5) 「銀世界」とは、雪が降り積もって白一色になった景色を指す言葉です。

- (6) 「出来レース」とは、「出来上がっているレース」ということで、事前に結果が決められた状態で行われる競争を表す言葉です。
- (7) 「書写真」とは、おおよその計画や将来の構想を指す言葉です。
- (9) 「コンサートマスター」とは、オーケストラの演奏者のまとめ役のことです。多くの場合、観客から見て指揮者の左隣にいる、「第一バイオリン」パートのリーダーが努めます。女性が務める場合は「コンサートミストリス」と言います。

【特典問題 4 答え】

- | | | | | |
|-----|----------|----|-----------|----|
| (1) | ア：【せいぶつ】 | 漢語 | イ：【なまもの】 | 和語 |
| (2) | ア：【いろがみ】 | 和語 | イ：【しきし】 | 漢語 |
| (3) | ア：【ふうしゃ】 | 漢語 | イ：【かざぐるま】 | 和語 |
| (4) | ア：【ひとけ】 | 和語 | イ：【にんき】 | 漢語 |
| (5) | ア：【おおや】 | 和語 | イ：【たいか】 | 漢語 |

【解説】

同じ漢字が使われている熟語でも、意味によって異なる読み方をすることがあります。訓読みで読む場合は和語として使われていて、音読みで読む場合は漢語として使われています。

たとえば、(5)の「大家」を「おおや」と訓読みすると「貸家やアパートの持ち主」を意味する和語になりますが、「**たいか**」と**音読みする**と「**ある分野で特にすべっている人**」という意味の漢語となります。ちなみに「お金持ちの、あるいは社会的地位が高い家」を指して「たいけ」と読むこともあります。こちらも音読みですので漢語です。

【特典問題 5 答え】

- | | | |
|-----|----------|---------------------------------|
| (1) | サボタージュ | 仕事などなまけること |
| (2) | デイスリスペクト | 相手を軽んじる 蔑む |
| (3) | ハーモニー | 調和を奏でる |
| (4) | グーグル | Googleのサーチエンジンを使ってインターネット検索すること |
| (5) | デコレーション | 装飾や飾り付けをすること |

【解説】

「外来語+する」の他にも「コクする(＝告白する)」「キョドる(＝拳動不審になる)」「など、もともと中高生(の一部)しか使わなかった言葉を大人になっても使う人がいます。残念ながら、印象の良いものではありません。こういった省略語は、仲間内の話し言葉で使うことがあったとしても、書き言葉では使わないほうが良いですね。

- 【特典問題6 答え】
- ① 類似・豊富・歓喜・光明・幸福
- ② 養育・戦争・省略・連続・秘密

【特典問題7 答え】

- (1) ク (2) オ (3) ウ (4) カ (5) ア

【解説】

例にならって、それぞれの文を「主語(主)」「述語(述)」「修飾語(修)」「接続語(接)」「独立後(独)」に分けてから、答えを選ぶようにしましょう。

- (1) 修＋主＋修＋述。
- (2) 修、主＋修＋修＋述。
- (3) 接続部、主＋修＋述。(～なったら、が下の文に意味を加えてつなぐ「接続部」になっています)
- (4) 独、修＋修＋主＋述。
- (5) 修＋述。接、修＋修＋述。(主語がないパターンの文です。)

- ア 修＋述。接、修＋修＋述。 イ 主＋修＋修＋述。 ウ 接続部、主＋修＋述。
- エ 主＋修＋修＋述。 オ 修、主＋修＋修＋述。 カ 独、修＋修＋主＋述。
- キ 独、主＋修＋述。 ク 修＋主＋修＋述。 ケ 修＋述。接、修＋述＋修＋述。

独立語とは、文の中の他の言葉と直接の係り受けをしない言葉です。「やあ」「まあ」「わあ」など驚きを表す言葉や、「はい」「いいえ」「こんにちは」などのあいさつ言葉があります。

【特典問題8 答え】

ア

【解説】

- ア うらやましい……他人の優れているところを見て自分もそうなりたいと思う。
- イ ほこらしい……得意になって他の人に自慢したい気がする。
- ウ うたがわしい……信じられない。本当かどうかわからない。
- エ にくらしい……しゃくにさわる。嫌な気持ちになる。

「おっかなびっくり」とはびっくりしたりこわがったりするときに使われる表現です。

【特典問題9 答え】

イ

【解説】

エの「喜」も間違いではありませんが、「もっともふさわしい」のはイの「恋」ですので、正解はイです。

こういった選択肢問題ですと、多くのお子さんが正解を選ぶかもしれませんが、記述問題にしたときに、「恋」という字を使って書ける小学生はそんなに多くありません。特に男子の正答率は下がります。このあたりが、中学受験生の国語の平均点は、女子の方が高い理由の一つでしょう。

【特典問題10 答え】

A ア B ア

【解説】

いずれも空欄の前後の「田町が真剣に聞き入っている」と「クラスメイトの女子に感心されている」がヒントです。多感な時期の青少年が異性からの眼差しに^{まなみ}対じどのような心情を抱くかを考えましよう。また、(A)のように、**擬態語にも心情を表す表現があります。**どんな気持ちの時に使うのかを覚えていきましょう。

A ここでは、**真剣**に田町が聞いてくれたので、**照れくさ**さゆえにくすくす感じている様子です。

ア むずむず・・・①かゆかったりくすくすべったい様子 ②自分もやりたくてたまらない様子

イ はらはら・・・①しきりに心配する様子 類ひやひや、ときどき ②花弁など^{うす}薄いものが落ちる様子 ③涙やしずくが続けて落ちる様子

ウ もやもや・・・心がすっきりしないでいやな感じが残っている様子 類わだかまり

エ わくわく・・・期待やよろこびで心が落ち着かない様子

オ おどおど・・・不安やおそれ、自信のなさなどのために、おびえて落ち着かない様子

B クラスメイトの女子に感心されていることから考えます。

ア 照れくさい・・・照れるような気持ち、きまりが悪い様子 「類」恥ずかしい、ばつが悪い

イ やましい・・・悪いことを隠したりしているために、人の顔をまともに見られない様子

「類」うしろめたい

ウ もどかしい・・・急いでいるのに、手間がかかるようでじれったい 「類」歯がゆい

エ わずらわしい・・・こみ入っていてめんどくさい様子

オ はれがましい・・・立派な場所に出て、光栄に感じられる様子

「照れくさい」の他、「プラスの意味で」恥ずかしい「と感じる心情表現には、**はにかむ**「や」恥じうつうつ」「面はゆるぐ」「気恥ずかしい」「いねはゆるぐ」「へすべったい」などがあります。

巻末付録のそのまた付録

【家の名前】

○玄関 家や建物の、主な入口のことです。

○上がり框 玄関の土間床と廊下、ホールの上がり口とで段差がある日本の住宅で、段差部分に取り付ける化粧材のことです。美しい木目の木や大理石、御影石などがよく使われます。

○たたき 玄関、風呂場、台所などの土間を、セメントや砂利、土などで固めたものです。

○鴨居 引き戸・障子などを立てる、出入り口などの上の溝のある横木のこと。洗濯物を室内干しするときにハンガーをかけたらしませんか？

○欄間 鴨居上などに装飾目的で透かし彫りにしたものです。富山県の井波町（現・南砺市）は昔から欄間の制作で有名です。

○長押 鴨居の上に取付け室内を装飾する化粧板のことです。

○しっくい壁 水酸化カルシウム・炭酸カルシウムを主成分とした「しっくい」を、土壁の上に塗って仕上げた壁です。古くから城郭や寺社、商家、民家、土蔵などに用いられてきました。

○障子 部屋の仕切りにする、細い棧を付けた木の枠に和紙を張ったものですね。

○ふすま 部屋の仕切りにする、紙や布を張った戸。

○倉 穀物をしまっておく建物。倉庫

○蔵 大事な品物をしまっておく建物。

○屋根裏 屋根の裏側。屋根と天井の間。または、屋根のすぐ下にある、天井のないそまつな部屋。

屋根裏部屋

【道具の名前】

○きね 穀物をつく、木製の道具

○もっこ なわなどで編んだあみの四隅につなをつけ棒でかつぐ、土砂や農産物などを運ぶ道具。

【体の名前】

○二の腕 肩とひじとの間の部分

○手の甲・足の甲 てのひらの反対で外側に来るのが手の甲。同様に、足の表側が足の甲。

○アキレスけん ふくらはぎの筋肉をかかとの上の骨につけている筋。「アキレス」はギリシャ神話に出てくる神の名前。

○目元 目のあたりや、目つきのこと。

○肩甲骨 肩にあって腕と脊椎を結びつける三角形の大型の骨。

○尾てい骨 尾骨のこと。脊椎の一番下にある、進化の過程で消えたしっぽの名残り。

○膝の皿 膝の前面を保護している骨。膝蓋骨。

○わきばら よこばら。わきの下からへその高さまでの部分。

【嫌い箸のいろいろ】

- ねぶり箸 箸についたものを口でなめること
- そら箸 食べようとして食べ物箸でとったが食べずに元にもどすこと
- にぎり箸 初歩的な持ち方、箸をにぎりしめて持つ持ち方。箸の機能を果たしていない。また、食事の途中でにぎり箸にすることは攻撃を意味して危険。
- 二人箸 食器の上で二人一緒に料理を挟む
- 刺し箸 料理に箸をつきさして食べること
- 指し箸 食事中に箸で人を指すこと

☆さらにこんなことまで知っていれば、あなたは和食マナーのスペシャリスト！

- 探り箸 汁物の中を箸で探ったりして自分の好きなものを探り出したりする
- 重ね箸 一つのおかずばかり次々と続けて食べる
- かみ箸 箸の先をかむ
- 移り箸 いったん取りかけてから他の料理に箸を移す
- なみだ箸 箸の先から料理の汁などをポタポタ落とすこと
- わたし箸 食事の途中で食器の上に箸を渡して置くこと。これをするともうご飯はいりませんという意味になる。
- 違い箸 異質の箸を一对にして使う
- かき箸 箸で頭などをかくこと。不衛生で危険。
- かきこみ箸 お茶碗を口に当てる、箸で中のものをかきこんで食べる。
- 寄せ箸 食器を箸で手前に引き寄せる

【気候の名前】

- 黄砂 中国大陸で、黄色い砂が風で吹き上げられ、空を覆う現象。
- かげろう 春、日差しが強い日に、地上のものがゆらゆらゆれて見える現象。
- 走り梅雨 梅雨入りする前のぐずついた天候
- 梅雨明け 梅雨が終わること
- 土用波 夏の土用（立秋の前の十八日間）のころにおこる、高い波。ふつう、南の海上で発生した台風がおこした、波のうねりが伝わったものです。
- ひょう（雹）雷雨の時などに降る、直径五ミリメートル以上の氷の塊
- タ立 夏の夕方ごろ、急に振り出してすべにやむ、強い雨
- ▼スコール 熱帯特有のにわか雨をともなった疾風のこと
- 二十十日・二十一日 それぞれ、立春から二十日目、二十一日目のことで、このころ台風がやってくると思われます。

○野分 台風の古い呼び名で、秋から冬にかけてふく強い風のことです。特に、二十日、二十一日

田んぼに吹く激しい風を指します。風が草木を吹き分けることから、いつ呼ばれます。

○風花 かざはな 晴れているときに、花びらが舞つようにちらつく雪。高い山々の雪が、強風に乗って飛ばされてくるもの。

○枯野 かれの 草木がかれてしまった野原。

▼旅に病んで夢は枯野を駆け巡る（松尾芭蕉）

死の床につきながら見る夢といえど、あちらの野、こちらの野と、まだ見ぬ枯野を駆け巡ることだ。

○寒波 冬に冷たい空気が北方から日本付近に押し寄せて、気温が急に下がること。また、その冷たい空気のことで。

○霜柱 しもはしら 寒い夜、土の中の水分が地表に染み出て凍り、細い氷の柱になったもの。

○樹氷 じゅひょう 霧の粒が、寒さで木の枝などに凍り付いたもの。風の方向にのびて、花のように美しく見える。

○みぞれ 雪がとけかかって降るもの。雨の混ざった雪

○ふぶき 強い風に吹かれて雪が激しく乱れ飛びながら降ること

○北風 冬に吹く北西方向からの季節風

○しも 空気中の水蒸気が、夜間、冷えた地面や物体に触れて、その表面に結晶したもの。